

3類型	文化財、自然の風景地、温泉 その他の地域の観光資源	通巻番号	1 - 20 - 019
地域資源名	釧路湿原	認定日	平成21年1月8日
地域	北海道阿寒郡鶴居村	所管省庁	農林水産省 国土交通省 経済産業省

事業名：「自分流の観光」を求める旅行者に向けた釧路湿原体験観光プログラムの発掘・提供

会社名： ヒッコリーウインド

所在地：阿寒郡鶴居村雪裡原野北14線
東14-32

連絡先：TEL：0154-64-2956

FAX：0154-64-2956

事業概要(新たな活用の視点)

- ・ 釧路湿原の歴史をたどるトレッキング、ナイトカヌー、アイヌ文化スポットガイド、地元食材を使ったスローフード料理、海外の大手アウトドアグッズメーカーと連携した外国人バードウォッチャー向けガイドなどからなる、一般のガイドセンターやツアーガイド業者では企画出来ないフィールドワークを体験出来る「体験観光型プログラム」の発掘・提供を行う。



【釧路湿原】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・ ラムサル条約登録地で国立公園に指定されている釧路湿原の体験観光を、著名なガイドやカメラマン、料理専門家の協力を得て実施するものであり、自然志向の顧客のニーズにマッチしている。
- ・ タンチョウツルの夏季繁殖地である釧路湿原は、バードウォッチャーの間で世界的に有名な一方、地域から世界への発信は少なかった。海外客に直接呼び掛ける本事業の試みは、今までにないものである。

市場性

- ・ 北海道の体験観光参加者数は、平成13年度の100.3万人から平成15年度まで115.2万人と順調に増加している。

販路

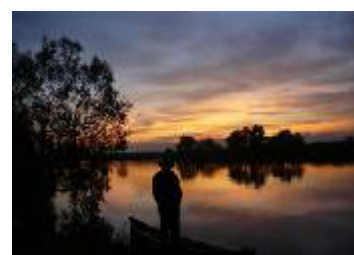
- ・ プログラムの充実により、リピーター客を増やすほか、海外アウトドアグッズメーカーの協力による海外顧客のインターネット予約の充実、個人向け旅行業者との提携により顧客拡大を図る。



【カヌー】

地域資源における関係事業者との連携

- ・ プログラム企画は地元の映像作家・アイヌ文化関係者、食に関する企画は北海道スローフードフレンズ代表・地域の食材生産者、財務・情報は地域金融機関・村役場との連携を図る。



【湿原観光】